

カモシカ通信



朝晩は、上着など1枚羽織るものが欲しい季節になってきました。季節が移り変わる速さに驚くとともに、四季それぞれの魅力を感じています。今回のカモシカ通信は、斜面に親綱を使ってぶるさがり黙々と作業する、法面作業員さんの装備についてご紹介します。



令和元年度 天竜川水系柳沢砂防堰堤工事用道路工事



木下建設株式会社

こんにちは、現場代理人の松原です。当工事は柳沢砂防堰堤工事用道路の古い法面を修復する工事です。今回は、当工事の手順、現場でがんばっておられる法面作業員さんの装備について説明します。



着手前の状況です。風化が進み、剥離・ひび割れがあります。



表面の劣化の進んだモルタルを人力でハツリます。



金網を張りアンカーを打ち込み法面に固定させます。



圧縮空気でモルタルを法面に吹付けます。



吹付け完了です。場所によってはこの後落石防止網を施工します。



法面工事における保護具の名称

名前	使用目的
ヘルメット	頭部保護のため
保護メガネ	飛散する吹付け物等から目を保護する為
防塵マスク	じん肺防止の為
傾斜面作業用安全帯	傾斜面での作業時、体を保持する。座るように使用する。
防振手袋	振動病防止の為。振動を伴う作業時に使用。
安全靴	先端に鉄板が入っている。法面作業ではスパイク付き足袋を使用する人が多い。
親綱 1	主に命綱となるロープ。先端は立木等に2箇所固定。
親綱 2	親綱 1 が切れても転落しないように。親綱 1 の補助的に使用。
ローリップ 1	安全帯と親綱 1 に固定する道具。通常2本のロープがあり作業時にバランスをとることが容易になる。
ローリップ 2	安全帯と親綱 2 に固定する道具。補助的に使用。

遠山川砂防出張所の一節

遠山郷の名水 龍淵寺「観音霊水」

かつて仕事の関係で遠山郷に勤務経験があるご年配の方と会う機会があり、飯田市南信濃和田にある遠山郷土館「和田城」近くの龍淵寺に、「観音霊水」と呼ばれる日本では大変珍しい「硬水」の湧き水が出ていて、空のペットボトルを持って行けば汲んでくることができる。コーヒーを入れて飲むと、にがみのカドがとれて口当たりがまるやかになりおいしく感じられると教えてもらいましたので、インターネットでいろいろ調べてみました。

水1000ml中に溶けているカルシウムとマグネシウムの量を表わした数値を「硬度」といい、WHO（世界保健機関）の基準では、硬度が120mg/l未満を「軟水」、120mg/l以上を「硬水」に分けられています。カルシウムとマグネシウムが比較的多く含まれる水が「硬水」になるとのことです。

国内の水道水や、市販されているミネラルウォーターの硬度と比較してみました。国内の「水」と比べて硬度が高いですね。

(※インターネット上で検索して得られる資料を参考にしたものであり、数値等の確かさを保証するものではありません。)

■出典：清涼飲料水評価書（2017年 厚生労働省）

- ・国内水道水 水道法による管理目標値 硬度 10～100mg/l
- ・国産ミネラルウォーター31製品 硬度 4～105mg/l
- ・輸入ミネラルウォーター12製品 硬度 38～1,468mg/l

■出典：遠山郷観光協会ホームページ 観音霊水

- ・観音霊水（水質検査報告H19.9.12） 硬度 225.5mg/l

